



2025年5月15日

各 位

会社名 エス ペ ッ ク 株 式 会 社
代表者 代表取締役 荒田 知
執行役員社長
(コード番号 6859 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 小田 秀征
コーポレート統括本部長
(TEL. 06-6358-4741)

配当基本方針の改定に関するお知らせ

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、配当基本方針を改定することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。(実質的な追加・変更箇所は下線で示しております)

記

1. 改定の理由

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題の一つと認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本であるとし、株主還元を行っておりますが、中期経営計画「PROGRESSIVE PLUS 2027」(2025年度～2027年度)策定を契機に、配当のみならず自己株式取得も含めた株主還元強化の方針をより明確にすることといたしました。また、方針の名称につきましても、配当基本方針から株主還元方針へと変更いたします。

2. 改定の内容

改定前	改定後
<p><配当基本方針></p> <p>当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題の一つと認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本であるとし、継続性と配当性向を勘案して配当を決定することを基本方針としております。具体的には、連結配当性向 30%を目途とする配当還元を維持しつつ、さらに現金及び現金同等物の残高が配当、法人税、運転資金、設備投資、戦略投資などの予定必要資金を超過する場合は、超過資金の3分の1を目途に配当として上乘せいたします。なお、安定配当として20円の配当金を利益水準に関わらず維持いたしますが、2期連続で連結純利益が赤字の場合には、見直しする可能性があります。</p> <p>また、自己株式取得についても、必要な内部留保の水準を考慮しつつ、経営環境の変化および財務状況等を勘案のうえ、機動的に検討することといたします。</p>	<p><株主還元方針></p> <p>当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題の一つと認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本であるとし、継続性と配当性向を勘案して<u>利益還元</u>を決定することを基本としております。具体的には<u>連結配当性向を40%以上とする</u>とともに、<u>自己株式取得を機動的に行ってまいります。</u></p> <p><u>中期経営計画「PROGRESSIVE PLUS 2027」(2025年度～2027年度)期間におきましては、3年間累計で総還元性向を50%以上とし、本中期経営計画期間の減配は行いません。</u></p>

3. 改定の時期

2026年3月期から適用いたします。

以上